

京都府立桃山高等学校（全日制課程 普通科、自然科学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

自然科学科・普通科を設置する高校として、生徒の主体性を重んじた探究活動を拡充・発展させた高度な理数教育を柱に、自ら学びを設計し実践できる力を高め、国際的に活躍するグローバルサイエンス人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

サイエンスの発展やグローバル化の進展が予想されるこれらの時代に求められる能力である「5C」を育成する。

- ① Critical thinking and problem solving（批判的思考力と問題解決力）
- ② Creativity and innovation（創造力と革新力）
- ③ Collaboration（協働力）
- ④ Communication（コミュニケーション力）
- ⑤ Challenge（挑戦力）

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

・基礎的な知識や考える力を養うとともに、知識を相互に関連付けて理解を深めることができる授業を行います。

* 質の高い学力を身に付け、希望進路の実現を目指します。

・学校設定科目である探究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲにおいて、問いを立てる力や探究の手法（課題の設定→情報収集・整理→分析・まとめ→表現）を身に付け、仲間と共に「なぜ？」を追究します。

* 「問いを立てる力」や「探究の手法」は、受験対策はもちろん、将来、社会に出て向き合う課題の解決にも役立ちます。

・生徒が団結力を体感し、協調性や共感力を高められる学校行事や特別活動を行います。

（例）* 心が躍り、ライブ感にあふれる文化祭・体育祭

* 仲間との絆を深め、人間力を高める部活動や自律的な生徒会活動

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

・中学校での学習に意欲的に取り組んでおり、入学後も高い向上心を持ち本校で学ぶ意欲のある生徒

・本校の教育方針を十分に理解し、本校への入学を強く希望する生徒

・特に自然科学科は自然科学分野（理数）分野に高い関心を持ち、本校の自然科学科での学習を強く希望する生徒

・学習・学校行事・部活動等、何事にも意欲的に取り組み、リーダーシップを発揮できる生徒